

## 令和3年度 入学試験問題 総合問題・解答例

### 問題1

#### 問1 (10点)

意味記憶とは、百科事典的で一般的な知識の記憶で、世界に見いだされる法則性を利用可能にするものである。(50字)

#### 問2 (10点)

動物を箱船に乗せたのはモーゼではなく、ノアですよ。(25文字)

#### 問3 (10点×3)

(順不同)

1. 大体のつじつまがあえば、おおざっぱな確認しかしないから。(28字)
2. じっくりくる間は、部分的な査定しかしないから。(23字)
3. 言語的な類似性があれば、小さな矛盾は無視されるから。(25字)

#### 問4 (10点×2)

(1) ボールの水平方向の運動を無視しているから。

別解) 地上で観察している人ではなく、飛行機の中の人の視点で考えているから。

(2) 日常経験の中でおのずから獲得された物理法則である naive physics に基づいてボールの軌跡を描いたが、その naive physics が間違っていたから。

#### 問5 (10点×2)

(1) 209.3 m/s

(2) ③

#### 問6 (10点)

④

## 問題 2

### 問 1 (20 点)

ボランティアに関する語りが、いかなる政治的・社会的文脈で行われ、どういう帰結とつながっているのか、及び、そこでは、どのようなパターン（意味論形式）が繰り返し現れるか。(83 字)

### 問 2 (20 点)

マクロな社会レベルから観察するならば、ボランティア活動に携わる人々は、本人たちの善意や思いとは裏腹に、国家の政策や資本に動員されているという見方。(73 字)

### 問 3 (10 点)

ネオリベラリズム

### 問 4 (10 点)

②

### 問 5 (15 点)

慈善家が、搾取によって富も得て、また、慈善を自らの飾りとしている事態。(35 字)

### 問 6 (25 点)

(1) (ク) (10 点)

(2) どちらも、中心に、自らを冷笑的に眺める仕組みを備えて初めて完成するのであり、その点に類似がある。(48 字) (15 点)